

個別施設方針一覧表

【11_湖南】

2025年（令和7年）10月
郡山市財務部
公有資産マネジメント課

「個別施設方針一覧表」の見方

施設類型	施設名	地区	施設概要	サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容	方針
① 1 集会施設	② 大槻ふれあいセンター	③ 大槻	延床面積 ④ 1,444.08㎡ 建築年度（経過年数） ⑤ 2009（17） 構造 ⑥ RC造 ランニングコスト（年間） ⑦ 6,763千円	⑧ 高	⑨ 高	⑩ A：継続	サービス ⑪ 継続 建物 ⑫ 長寿命化	⑬ 地区公民館と行政センター等との複合施設であり、地域コミュニティの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。

①施設類型	施設の目的・用途等により類似する施設を分類した名称を表示
②施設名	施設の条例等による名称を表示
③地区	施設の所在している行政区名（市内15地区名）を表示 ※旧市内は、富田と大槻を除く
④延床面積	建物延床面積（複数棟は合計面積）を表示 ※借用施設は面積に含まない
⑤建築年度（経過年数）	主たる建物の建築年度及び次期計画開始年度の2026年度中に迎える経過年数を表示
⑥構造	主たる建物の構造を表示 W造（木造）、C B造（コンクリートブロック造）、P C造（プレキャストコンクリート造）、S造（鉄骨造）、R C造（鉄筋コンクリート造）、S R C造（鉄骨鉄筋コンクリート造）
⑦ランニングコスト（年間）	当該施設の運営や維持管理に係る、人件費、光熱水費、修繕費などの経費（2019から2023年度までの5年間の平均額）
⑧サービス評価	施設で提供するサービスを利用状況などの定量評価及び法令設置根拠などの定性評価を踏まえたサービス継続の優先度を「高」・「低」で評価したもの、評価以前に検討すべき課題がある場合は、「中」とし、総合評価を「あり方検討」とする。
⑨建物評価	目標使用年数に対する2026年度時点での残使用年数から、長寿命化改修等により延命するか、建替えか解体を検討すべきかを「高」・「低」で評価したもの ・高：残使用年数（2026）が20年以上（長寿命化改修による延命が可能） ・低：残使用年数（2026）が20年未満（改修による延命ではなく建替え、解体を検討） ・－：建物が無い場合や複合施設の従たる施設の場合等で評価ができないもの
⑩総合評価	サービス評価及び建物評価の組合せによる、次期個別施設計画期間（2026～2035）の方針 ・A：継続：施設のサービスを継続し、建物は長寿命化や集約・複合化の検討を要する ・B：建物更新：施設のサービスを継続し、建物は更新の検討を要する ・C：サービス廃止：施設のサービスを廃止し、建物は転用・譲渡等の検討を要する ・D：廃止：施設のサービスを廃止し、建物は解体の検討を要する ・E：あり方検討：検討すべき課題があり、施設方針を決めることができない場合の評価 ・－：建物なしで評価を付さないもの（サービス評価により継続、廃止の検討を要する）
⑪取組内容（サービス）	次期個別施設計画期間（2026～2035）の10年間におけるサービスの取組内容 ・継続：サービスを現在の施設で継続するもの ・継続（移転）：サービスを他の施設で継続するもの ・廃止：サービスの廃止を検討するもの ・あり方検討：検討課題について整理後に、サービスの継続か廃止のいずれかに位置づけるもの
⑫取組内容（建物）	次期個別施設計画期間（2026～2035）の10年間における建物の取組内容 ・更新：既存の建物や構造物を取り壊し、同程度の機能に取替えること ・長寿命化：長く使い続けるため、適切な時期に改修等を行うことにより耐用年数を延ばすこと ・維持補修：部分的に劣化した部位などの性能、機能を実用上支障のない状態まで回復させること ・集約・複合化：（集約化）既存の同種の施設、（複合化）既存の異なる種類の施設の統合を行うこと ・転用・譲渡等：建物を有効活用するため、建物を他の用途に転用したり、譲渡、貸付等を行うこと ・解体：既存の建物や構造物を取り壊すこと ・建物なし：他の施設を間借りしている場合で専有建物がない、又は民間施設を借用している場合
⑬方針	次期個別施設計画期間（2026～2035）の10年間におけるサービス・建物の取組の具体的な方針

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
1 集会施設	12	湖南コミュニティセンター	湖南	延床面積	414.34㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	連絡所との複合施設であるが、高齢化・人口減少地域における利用状況とニーズの変化を踏まえ、近隣の本館等への集約化等についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1986（40）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	1,625千円						
1 集会施設	28	サニー・ランド湖南	湖南	延床面積	1,004.08㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	温泉入浴施設とデイサービスとの複合施設であるが、高齢化・人口減少地域における利用状況とニーズの変化を踏まえ、近隣の公共施設との集約・複合化等についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1990（36）				建物	維持補修	
				構造	SRC造						
				ランニングコスト（年間）	36,482千円						
1 集会施設	36	サン・サン・グリーン湖南	湖南	延床面積	1,160.92㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	地域コミュニティの拠点施設であるが、高齢化・人口減少地域における利用状況とニーズの変化を踏まえ、近隣の公共施設との集約・複合化等についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1989（37）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	3,584千円						
1 集会施設	90	湖南公民館	湖南	延床面積	486.61㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	地域コミュニティの拠点施設として、高齢化・人口減少地域における利用状況とニーズの変化を踏まえ、近隣の公共施設との集約・複合化等についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1969（57）				建物	維持補修	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト（年間）	12,605千円						
1 集会施設	91	湖南公民館福良分館	湖南	延床面積	0.00㎡	低	-	-	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。
				建築年度（経過年数）	1989（37）				建物	建物なし	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	2千円						
1 集会施設	123	湖南公民館月形分館	湖南	延床面積	0.00㎡	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	連絡所との複合施設であるが、利用状況に課題があることから、近隣の本館等への集約化等についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1986（40）				建物	建物なし	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	598千円						
1 集会施設	134	湖南公民館中野分館	湖南	延床面積	-	低	-	-	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。
				建築年度（経過年数）	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	35千円						
1 集会施設	135	湖南公民館三代分館	湖南	延床面積	-	低	-	-	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。
				建築年度（経過年数）	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	35千円						
1 集会施設	136	湖南公民館赤津分館	湖南	延床面積	-	低	-	-	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。
				建築年度（経過年数）	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	35千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
2 歴史・ シンボル施 設	12	旧福良小学校収納庫	湖南	延床面積	1,735.17㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	収蔵資料の一部は歴史情報博物館等へ、その他の資料は他の施設へ 移転を含めあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1976（50）						
				構造	RC造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	837千円						
3 図書館	13	中央図書館湖南分館	湖南	延床面積	39.00㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	他施設に入居している施設であり、主たる施設の方針に合わせ、利 用状況とニーズの変化を踏まえた公共施設のあり方について検討す る。
				建築年度（経過年数）	1969（57）						
				構造	S造・SL造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	464千円						
4 スポー ツ施設	31	湖南スポーツ広場	湖南	延床面積	30.19㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	地域の人々が気軽に運動に親しめる施設として、引き続き利用状況 を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	2022（4）						
				構造	RC造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	2,590千円						
5 集客施 設	6	少年湖畔の村	湖南	延床面積	1,389.29㎡	低	高	C：サービ ス廃止	サービス	廃止	近隣に国、県が運営する同様の施設があるほか、民間事業者により 同等の又は類似のサービスの提供が可能であることから、実施主体 変更を含め廃止を検討し、建物は譲渡等を検討する。
				建築年度（経過年数）	1991（35）						
				構造	RC造				建物	転用・譲渡等	
				ランニングコスト（年間）	21,725千円						
5 集客施 設	7	横沢浜炊飯場	湖南	延床面積	-	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	-						
				構造	-				建物	建物なし	
				ランニングコスト（年間）	534千円						
5 集客施 設	8	館浜地区観光期安全対策 事務所	湖南	延床面積	70.41㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1986（40）						
				構造	W造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	514千円						
5 集客施 設	9	秋山浜脱衣所	湖南	延床面積	31.20㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1974（52）						
				構造	CB造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	506千円						
5 集客施 設	10	舟津公園水泳場脱衣所	湖南	延床面積	23.66㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1986（40）						
				構造	RC造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	506千円						
5 集客施 設	11	舟津浜炊飯場	湖南	延床面積	-	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	-						
				構造	-				建物	建物なし	
				ランニングコスト（年間）	536千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
5 集客施設	12	青松ヶ浜地区観光期安全 対策事務所	湖南	延床面積	34.78㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2006（20）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	541千円						
5 集客施設	13	秋山浜炊飯場	湖南	延床面積	-	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	-						
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	510千円						
5 集客施設	14	舟津公園炊飯場	湖南	延床面積	-	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	-						
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	437千円						
5 集客施設	15	青松ヶ浜炊飯場	湖南	延床面積	-	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	-						
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	506千円						
5 集客施設	16	館浜炊飯場	湖南	延床面積	-	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	-						
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	733千円						
6 学校	77	湖南小中学校	湖南	延床面積	9,500.63㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1974（52）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	56,922千円						
7 保育所	14	中野保育所	湖南	延床面積	585.07㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	保育セーフティネットに位置付けられており、「存続」の方針として いるところであるが、さらなる少子化等を念頭に、公立の役割・ 適正規模・適正配置についても併せて検討する。
				建築年度（経過年数）	1987（39）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	67,024千円						
8 放課後 児童クラブ 等	77	湖南小児童クラブ 等	湖南	延床面積	78.40㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計 画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	2004（22）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	3,312千円						
11 庁舎等	11	湖南行政センター	湖南	延床面積	890.00㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	行政サービスを維持するために必要な施設であるが、高齢化・人口 減少地域における利用状況とニーズの変化を踏まえ、近隣の公共施 設との集約・複合化等についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1978（48）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	52,194千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
11 庁舎等	17	湖南行政センター月形連絡所	湖南	延床面積	49.50㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	高齢化・人口減少地域における行政サービスを提供する施設として、利用状況やニーズの変化を踏まえた施設のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	1986（40）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	5,339千円						
12 防災施設	99	湖南第1分団第1班（秋山）車庫詰所	湖南	延床面積	40.15㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1981（45）				建物	維持補修	
				構造	その他						
				ランニングコスト（年間）	258千円						
12 防災施設	100	湖南第1分団第1班（赤津）車庫詰所	湖南	延床面積	70.15㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1977（49）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	555千円						
12 防災施設	101	湖南第1分団第2班（東岐）車庫詰所	湖南	延床面積	35.32㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1979（47）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	243千円						
12 防災施設	102	湖南第2分団第1班（荒町・古町）車庫詰所	湖南	延床面積	100.61㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2022（4）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	308千円						
12 防災施設	103	湖南第2分団第2班（余郷新田）車庫詰所	湖南	延床面積	41.31㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1986（40）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	252千円						
12 防災施設	104	湖南第2分団第2班（両浜）車庫詰所	湖南	延床面積	52.50㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1970（56）				建物	維持補修	
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	396千円						
12 防災施設	105	湖南第2分団第3班（南郷）車庫詰所	湖南	延床面積	48.42㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1983（43）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	279千円						
12 防災施設	106	湖南第3分団第1班（横町）車庫詰所	湖南	延床面積	48.03㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1993（33）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	304千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
12 防災施設	107	湖南第3分団第1班（御代）車庫詰所	湖南	延床面積	130.00㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1988（38）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	682千円						
12 防災施設	108	湖南第3分団第1班（中ノ入）車庫詰所	湖南	延床面積	15.78㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1972（54）						
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	135千円						
12 防災施設	109	湖南第4分団第1班（下町）車庫詰所	湖南	延床面積	19.87㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1992（34）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	240千円						
12 防災施設	110	湖南第4分団第1班（上町）車庫詰所	湖南	延床面積	105.99㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1989（37）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	504千円						
12 防災施設	111	湖南第4分団第2班（安佐野）車庫詰所	湖南	延床面積	52.58㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1989（37）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	294千円						
12 防災施設	112	湖南第5分団第1班（舟津）車庫詰所	湖南	延床面積	73.66㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1973（53）						
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	602千円						
12 防災施設	113	湖南第5分団第2班（横沢）車庫詰所	湖南	延床面積	55.08㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1988（38）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	314千円						
12 防災施設	114	湖南第5分団第2班（館）車庫詰所	湖南	延床面積	42.23㎡	低	低	D：廃止	サービス	廃止	少子高齢化や人口減少を見据え、消防団の分団、班の再編成を行い、建物は他の用途への転用や譲渡等を検討する。
				建築年度（経過年数）	1985（41）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	284千円						
12 防災施設	115	湖南第5分団第3班（浜路）車庫詰所	湖南	延床面積	33.10㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1980（46）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	264千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
13 市営住宅	30	太田道上市営住宅	湖南	延床面積	178.20㎡	低	低	D：廃止	サービス	廃止	各入居世帯の意向について確認し、各入居者の生活設計等事情を考慮しながら、転居や他市営住宅への住替え等に向けた対応をし、退去次第解体する。
				建築年度（経過年数）	1961（65）				建物	解体	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	279千円						
13 市営住宅	31	朝日市営住宅	湖南	延床面積	377.55㎡	低	低	D：廃止	サービス	廃止	各入居世帯の意向について確認し、各入居者の生活設計等事情を考慮しながら、転居や他市営住宅への住替え等に向けた対応をし、退去次第解体する。
				建築年度（経過年数）	1960（66）				建物	解体	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	503千円						
15 公衆便所	1	館浜便所	湖南	延床面積	22.50㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1994（32）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	546千円						
15 公衆便所	6	布引高原公衆トイレ	湖南	延床面積	38.58㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	観光地に必要な施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	2018（8）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	1,618千円						
15 公衆便所	10	横沢第一公衆便所	湖南	延床面積	11.13㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1973（53）				建物	維持補修	
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	517千円						
15 公衆便所	11	横沢第二公衆便所	湖南	延床面積	12.50㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1987（39）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	520千円						
15 公衆便所	14	館浜第一公衆便所	湖南	延床面積	20.01㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2017（9）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	527千円						
15 公衆便所	15	館浜第二公衆便所	湖南	延床面積	24.96㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1984（42）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	521千円						
15 公衆便所	18	秋山浜第三公衆便所	湖南	延床面積	23.92㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1995（31）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	554千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
15 公衆便 所	19	舟津第三公衆便所	湖南	延床面積	23.92㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1995（31）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	532千円						
15 公衆便 所	20	舟津第二公衆便所	湖南	延床面積	25.05㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2002（24）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	523千円						
15 公衆便 所	21	舟津浜公衆便所	湖南	延床面積	9.94㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1979（47）						
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	532千円						
15 公衆便 所	22	小磯公衆便所	湖南	延床面積	9.93㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1978（48）						
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	521千円						
15 公衆便 所	26	中ノ沢公衆便所	湖南	延床面積	12.75㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1976（50）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	530千円						
15 公衆便 所	27	福良浜公衆便所	湖南	延床面積	18.84㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	持続可能な観光地として、滞在環境の上質化づくりに向けた湖南七 浜利用拠点整備についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2015（11）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	570千円						
16 その他 施設	9	湖南行政センター倉庫 （旧職員住宅）	湖南	延床面積	197.44㎡	高	低	B：建物更 新	サービス	継続	防災倉庫として必要な施設であることから、引き続き利用状況を踏 まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	1978（48）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	1,267千円						
16 その他 施設	11	舟津除雪車庫	湖南	延床面積	63.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	地域の除雪作業に必要な車両を保管するために必要な施設であるこ とから、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持 する。
				建築年度（経過年数）	1995（31）						
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト（年間）	10千円						
16 その他 施設	41	湖南デイ・サービスセン ター	湖南	延床面積	393.80㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	デイサービスは民間事業者においてもサービス提供が可能ではある が、人口減少地域におけるセーフティネットとして、引き続き利用 状況を踏まえながら、補修を行い現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	1990（36）						
				構造	SRC造						
				ランニングコスト（年間）	15,588千円						